

東陽中学校区小中一貫教育校 重点教育目標：「誰とでもつながる力」の育成

- ・自分の思いを他者に伝えることができる。
- ・他者の思いを聞き、共感することができる。
- ・一人では解決できない課題を、協働的な取組みにより解決することができる。



(めざす子ども像)

- リーダーシップ・フォロワーシップが発揮できる（自立・自律）
- 対話力・共感力が備わっている（コミュニケーション）
- 人と人とのつながりの中で課題を解決する力がついている（協働）

・・・目標達成のための具体的な取組み・・・

◎◎ 令和7年度 重点取組み ◎◎

- 【体育・総合】・・・[体育] 身体を動かす楽しさを育みながら、体力・表現力・
集団行動力（主体性・課題解決能力）の育成
[総合] 協働的な取組み、探究活動などを取り入れ、対話力・
表現力・主体性・課題解決能力の育成
- 【なかまづくり】・・・児童生徒の自己効力感が高まる、リーダー育成や子どもどうし
のつながりを意識した委員会活動や班活動等の取組み実施

○○ 令和7年度 取組み ○○

- ・校区小中学校長連絡会、実務担当者会の実施
 - ・(教員交流) 小中教員研修会の実施、小中教員授業交流会の実施
 - ・(児童生徒交流) 児童会・生徒会交流、小中・小小合同授業の実施
- ※授業・生徒の成長等での効率を高めるために、必要な研修・交流を行う

9年間で育てる視点でカリキュラムを作ります

